

＜適正規模の検討＞

○小規模校のメリット、デメリット及び統合による効果を確認しておくこと。

○統合の効果等を評価するために、統合校の生徒や教職員に調査を行うこと。

＜適正配置の検討＞

○通学にあたっては、幹線道路の横断をなるべく避けるなどの配慮をすること。

○道路事情や通学経路、地域の歴史や交通手段を考慮すること。

＜教職員の配置＞

○中学校における各教科の教員が不足することがないように配慮すること。

＜都市計画＞

○今後の都市計画や近隣商業施設等が児童生徒数に与える影響を考慮すること。

＜地域性＞

○学校は地域の核であるという視点を持つこと。

＜実態把握＞

○支援が必要な児童生徒の実態を把握し、通学方法も含めて検討を行うこと。

○学校の規模と通学距離の関係性を整理すること。